



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

平成28年5月18日(水)

国土交通省 関東地方整備局

港湾空港部

記者発表資料

海洋・港湾技術の早期実用化に向けた実証試験の公募について ー 実証試験フィールド（京浜港ドック）の提供 ー

平成28年3月24日、産官学の連携による海洋・港湾技術の早期実用化に向けた「海洋・港湾技術実用推進協議会」が設立され、実証試験フィールドとして京浜港ドックの活用を図ることが確認されたところです。

今般、実物大の模型実験が可能な京浜港ドックを活用して、早期実用化に向けた**実証試験の一般公募**を行うことにしました。

記

1. 公募課題

効率的な港湾工事の施工技術、海中における遠隔操作を可能とする有用な技術、海洋における有用な調査技術等

2. 公募の概要

実証試験に必要な経費は、応募者の負担でお願いします。詳細については、以下のホームページに記載されている公募要領等を確認の上、応募をお願いします。

<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/03info/01oshirase/20160518/20160518.html>

3. 公募期間

平成28年5月20日(金)～平成28年6月10日(金)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ
神奈川県政記者クラブ・横須賀市政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

のぐち たかとし
野口 孝俊

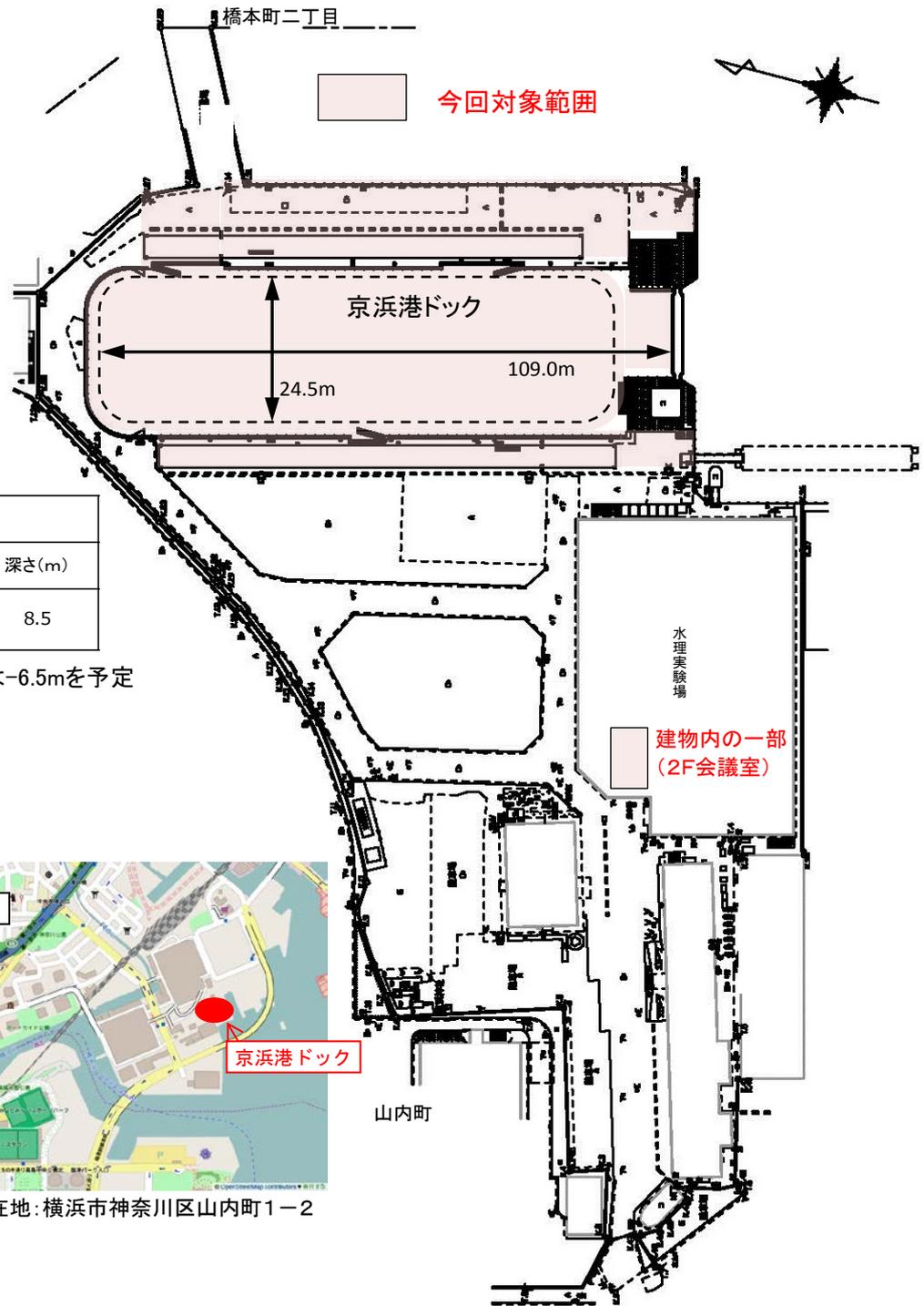
海洋環境・技術課 課長補佐

なかがわ ひろし
中川 大

電話 045-211-7420

FAX 045-211-0204

京浜港ドックの概要



○施設諸元

京浜港ドック施設諸元		
長さ(m)	幅(m)	深さ(m)
109.0	24.5	8.5

※ 実験における水深は-6.5mを予定

○場所



所在地: 横浜市神奈川区山内町1-2

○京浜港ドックの実験例

